

令和4年度（2022年度）



萩の荘

一関市立萩荘小学校

令和4年 12月 2日
第16号 文責:中村

うちの子は、大丈夫??? 子どものネット世界は保護者が守る!



インターネットやスマートフォンは、安全に正しく使うことができればとても役立つ便利なものです。しかしながら、最近は、事件や犯罪に巻き込まれるきっかけになったり、誹謗中傷やいじめの温床になったりするなど、寂しく、恐ろしい事案も多く発生しています。

また、子ども達が被害を受けるだけでなく、加害者になってしまうケースも生じています。本校においてもSNS上のトラブルがないわけではありません。「これくらいは大丈夫!」とちょっとした軽はずみな行動で、大きな問題に発展し、最終的には両者とそのご家族が悲しい思いをするケースも出ています。萩小っ子からそんな悲しい事案は出たくありません。

(※SNSとは、「ソーシャル・ネットワーキング・サービス」の略で、インターネット上でさまざまな人と交流することができるサービスの総称です。具体的には以下のようなものです。)

児童に人気があるのは、TikTok(ティックトック)、MixChannel(ミックスチャンネル)、YouTube(ユーチューブ)、SNOW(スノー)、Snapchat(スナップチャット)、Twitter(ツイッター)、Instagram(インスタグラム)、Facebook(フェイスブック)、LINE(ライン)等です。

※そのほか、オンラインゲームのチャット機能、ブログや掲示板サイトも含まれ、大きなくくりで言えばどこまでをSNSとするかは難しい状況です。

【保護者の皆様へお願い】

- (1) これからのデジタル社会を生きていく子ども達を被害者・加害者にしないためにも、インターネットやスマートフォンをはじめとするデジタル機器、SNSなどのコミュニケーションツールを「かしこく活用する知識と知恵」「ルールを守って使える健全な心」「安全に利用するための危機管理意識」を育んでください。
- (2) お子様の電子機器（スマホ、タブレット、パソコン等）の利用については、保護者と子どもで十分に家庭内でのルール等をご確認いただき、保護者の責任下、管理等をお願いいたします。
- (3) これからの未来のある子ども達が、SNS上の画像や動画等のアップ、誹謗中傷等で傷つくことなく、正しいネットモラルを身につけ、安心してあらゆる可能性を発揮できる児童の成長を見守るためにもご協力をお願いします。(わが子を信じる気持ちは大切です。しかし、約束事や確認等、何もせずに「うちの子は大丈夫!」と思い込み、与えっぱなしは、非常に危険です。)
- (4) 学校現場においても、電子機器（スマホ、タブレット、パソコン等）やインターネットを安全に正しく使うことを情報モラル等の授業の中で指導を行っていますが、ご家庭の協力なくして子ども達の健全育成は成立しません。子ども達に必要な情報活用能力を共に育んでいきましょう。ご協力をよろしくお願い致します。

※裏面(一関市の取組「居間8ルール」)をご確認下さい➡